

LITALICO教育ソフトについて

資料構成

1. アンケート / アセスメント結果

- a. 感覚・運動面の困り
- b. 学習面の困り
- c. 行動面の困り
- d. スキルの習得状況

2. 計画

- a. 文例確認
- b. 個別の教育支援計画
- c. 個別の指導計画

3. 教材 - 指導計画の目標と紐づく教材

4. 研修動画

1.アンケート - a.感覚・運動面の困り



感覚・運動面の困りに関するアンケート (1/2)

もっとも当てはまると感じるものに✓を付けてください。

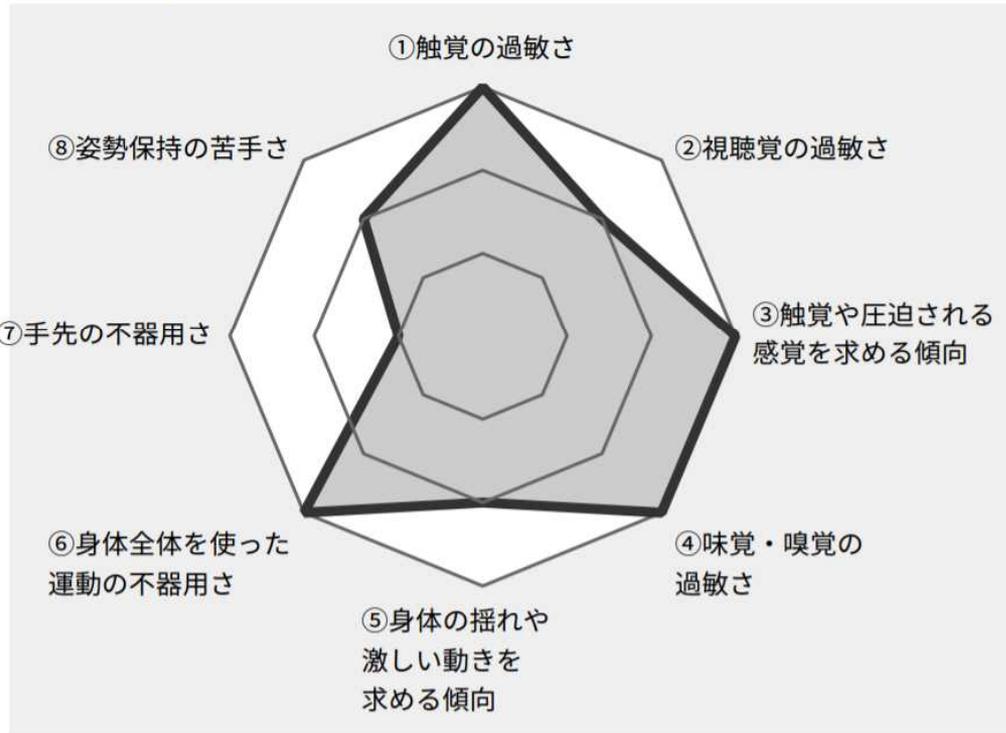
		非常によく当てはまる	当てはまる	どちらともいえない	当てはまらない	全く当てはまらない
1	身体に触られることに非常に敏感である	<input type="checkbox"/>				
2	着ているものが少しでも濡れる、または手足が汚れることを嫌がる (例：のり、粘土、砂など)	<input type="checkbox"/>				
3	触られた場所を自分でひっかいたり撫でたりする	<input type="checkbox"/>				
4	特定の光がある場所で目を塞ぐことがある (例：蛍光灯の光、窓側に座ったときの太陽など)	<input type="checkbox"/>				
5	人がたくさん動き回る状況では、気分が悪くなったり、苦痛を訴えたりする (例：混雑した街中、狭いお店の中など)	<input type="checkbox"/>				
6	スーパーなど、いろいろな物があるところでは、気が散って落ち着かなくなる	<input type="checkbox"/>				
7	特定の音に非常に敏感な反応をする	<input type="checkbox"/>				
8	突然の音を怖がる (例：風船の割れる音、ピストル、花火など)	<input type="checkbox"/>				
9	身の回りの機械音によって気が散りやすい (例：扇風機やエアコン、パソコンのファン、など)	<input type="checkbox"/>				
10	鉛筆や爪などを噛む癖がある	<input type="checkbox"/>				

1.アセスメント結果 - a.感覚・運動面の困り

感覚・運動面の困り

2022年 05月 21日実施

児童生徒の特性由来の感覚・運動面の困りについて、[非常に高い]、[高い]、[平均的]の3段階で評価しています。



①触覚の過敏さ	触覚刺激や人に触れられることが苦手。特定の刺激を繰り返す傾向がある
②視聴覚の過敏さ	視覚・聴覚の刺激に対する過敏さがある
③触覚や圧迫される感覚を求める傾向	特定の触感や圧迫、振動などを好む傾向がある
④味覚・嗅覚の過敏さ	特定の食感や匂い、味などに対して過敏な傾向がある
⑤身体の揺れや激しい動きを求める傾向	揺れや回転の影響を受けにくく、強い刺激を求める傾向がある
⑥身体全体を使った運動の不器用さ	身体全体を使った運動に不器用さが見られる傾向がある
⑦手先の不器用さ	手先が不器用で道具操作や細かい作業が苦手な傾向がある
⑧姿勢保持の苦手さ	姿勢保持やバランスを取ることが苦手な傾向がある

1.アンケート - b.学習面の困り



学習面の困りに関するアンケート (1/2)

もっとも当てはまると感じるものに✓を付けてください。

		よくある	ときどきある	まれにある	ない
1	聞き間違いがある（「知った」を「行った」と聞き間違える）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	聞きもらしがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	指示の理解が難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	話し合いが難しい（話し合いの流れが理解できず、ついていけない）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	適切な速さで話すことが難しい（たどたどしく話す。とても早口である）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	ことばにつまったりする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	内容をわかりやすく伝えることが難しい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1.アセスメント結果 - b.学習面の困り

学習面の困り

2022年 05月 11日実施

[著しく困難がある]に該当する項目に関しては、特別な教育的支援を必要とする可能性があります。

					著しく困難がある		
聞く						聞く	他人の話を正しく聞き取って理解することに困難が生じる傾向がある
話す						話す	伝えたいことを相手に伝わるように的確に話すことに困難が生じる傾向がある
読む						読む	文章を正確に読み、理解することに困難が生じる傾向がある
書く						書く	文字を正確に書くこと、筋道立てて文章を作成することに困難が生じる傾向がある
計算する						計算する	暗算や筆算をすること、数の概念を理解することに困難が生じる傾向がある

1.アンケート - c.行動面の困り



行動面の困りに関するアンケート (1/2)

もっとも当てはまると感じるものに✓を付けてください。

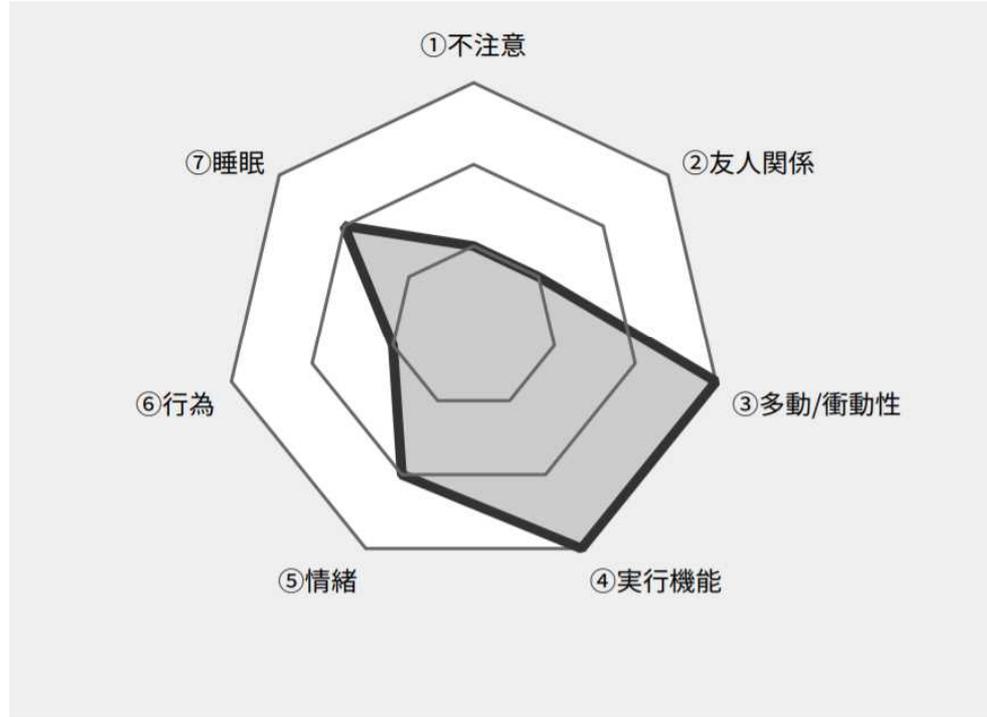
		当てはまる	やや 当てはまる	当て はまらない
1	心配事が多く、不安そうに見える	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	手際が悪い (例：宿題、勉強、工作、料理、朝の準備など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	睡眠時間が少なく、眠気のため日中の活動に支障がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	思いついたことをすぐに話す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	経験したことがない場面や普段と違う状況に直面すると、不安でたまらなくなる (例：クラスが変わるタイミング、行事、グループワークなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	ひとつのことに集中することが苦手である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	精神的に緊張している状態が続いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	物をなくすことがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	リスクを考えず、思いつきで行動する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	すぐにカッとなる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1.アセスメント結果 - c.行動面の困り

行動面の困り

2022年 05月 13日実施

児童生徒の特性由来の行動面の困りについて、[非常に高い]、[高い]、[平均的]の3段階で評価しています。



①不注意	気が散りやすく、注意を集中させ続けることが困難であったり、必要な事柄を忘れやすかったりする傾向がある
②友人関係	関わり方が一方的であったり、ルールに沿って遊ぶことが難しかったりするなどして、友人関係を築くことが難しい傾向がある
③多動/衝動性	じっとしていることが苦手で、落ち着いて活動や課題に取り組むことが困難であったり、思いっくままに行動したりする傾向がある
④実行機能	目標を達成するために行動や思考をコントロールすることが難しい傾向がある
⑤情緒	些細な出来事に強いストレスを感じたり、わずかな変化にも大きな不安が伴ったりする傾向がある
⑥行為	行動や言動、感情をその場の状況に合わせてコントロールすることが難しい傾向がある
⑦睡眠	不安定な睡眠のため、授業中の居眠りや、集中力の低下が見られる傾向がある

1.アンケート - d.スキルの習得状況



スキルの習得状況に関するアンケート【A】(4/4)

もっとも当てはまると感じるものに✓を付けてください。

		できる	ときどきできる	できない
81	ジャンケンのルールを理解して、ジャンケンをする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
82	勝敗があるゲームの勝ち負けを理解して、ゲームに参加する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
83	明確な役割のある遊びに参加する（例：おままごと、ごっこ遊び、など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
84	“係”や“当番”などの言葉の意味を理解し、その役割だという自覚がある（例：「○○係さ～ん」に返事する、など）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
85	先生や大人に声をかけられて活動を切り替える	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
86	係などの仕事を友だちと協力しながら行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
87	遊具を共有するなどして、他の子どもと遊ぶ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
88	やることを3つ提示され、順番に行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
89	遊びの場面で他者が行っている活動を真似して取り組む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
90	自分の名前を言われたら反応をする / 返事をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1.アセスメント結果 - d.スキルの習得状況

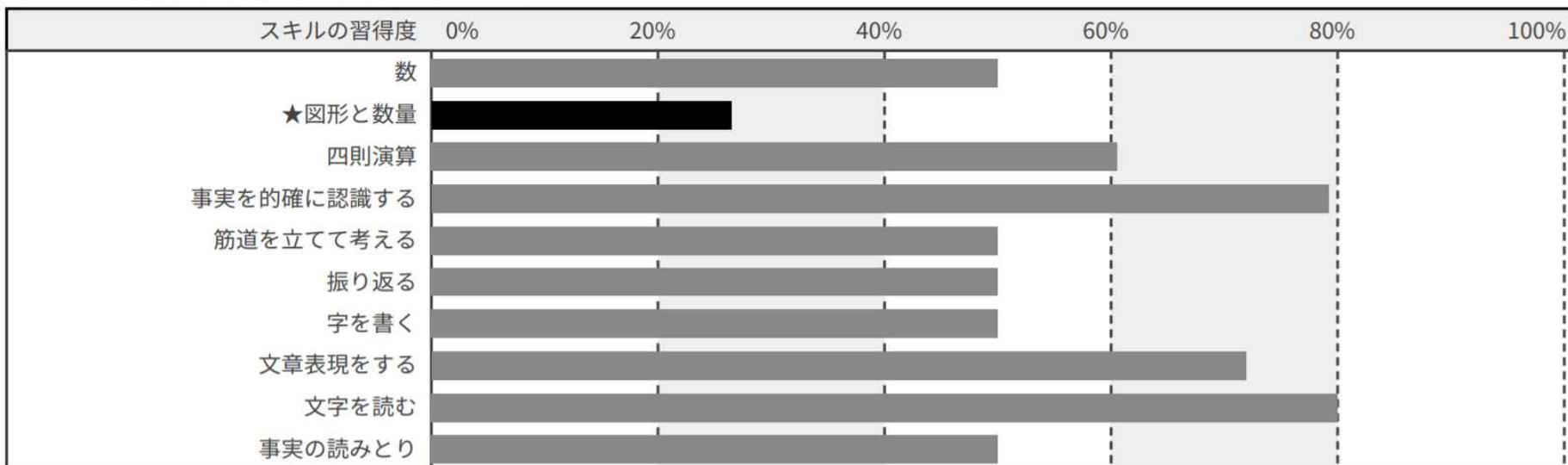
スキルの習得状況（習得おすすめスキル）

2022年 05月 13日実施

スキルは、次の4つに分類されています：【学習】・【生活】・【対人（受信・読み取り）】・【対人（発信・表現）】

次のグラフは、上記の分類ごとに、児童生徒のスキルの習得度を示しています。

【スキルの習得状況:学習】 ★…習得おすすめスキル



【スキルの習得状況:生活】 ★…習得おすすめスキル



2.計画 - a.文例確認

合理的配慮 文例

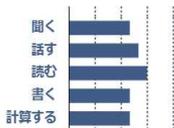
■児童生徒の特性・困りから探す

感覚・運動面の困り



最終更新 2022/05/21 11:12

学習面の困り



最終更新 2022/05/10 15:03

行動面の困り



最終更新 2022/05/13 12:35

■その他の方法で探す

合理的配慮 文例

感覚・運動面の困り

① 触覚の過敏さ

非常に高い ▲

- 本人にとって触れて不快なものに触れる機会を減らす（例：服のタグ、首掛けのストラップ、など）*①-2-1
- 本人にとって触れて不快なものに触れる可能性がある場合は、あらかじめ予告する*①-2-1
- 本人にとって触れて不快なものを本人の意志で避けられるように配慮する*①-2-1
- イライラが募った時に落ち着ける空間や機会を用意する（例：教室の後ろにダンボールを設置する、など）*①-2-3

キャンセル

この内容で保存

今学期の目標 文例

■児童生徒のスキルの習得状況（アセスメント結果）から探す

学習面から探す ▶

生活面から探す ▶

対人（発信・表現）面から探す ▶

対人（受信・読み取り）面から探す ▶

■その他の方法で探す

今学期の目標 文例

意思や疑問の表出・伝達

習得おすすめスキル ▲

- 乳幼児スキル：0～3歳
- 園児スキル：4～5歳（年少、年中）
- 就学児スキル：6歳（年長）
- 小学校低学年スキル：小1・2
- 小学校中学年スキル：小3・4
- 小学校高学年スキル：小5・6
- 中高スキル：中学生、高校生

小学校中学年スキル
小3・4

困った時に助けを求めたり分からない時に質問したりする*3-(3)、6-(3)、2-(2)

相手の意見を否定したり断る際には理由を合わせて伝える*3-(3)、6-(5)、2-(2)

キャンセル

選択した内容を転記

2.計画 - b.個別の教育支援計画

支援の目標

長期目標	見通しをもって、活動に参加することができるようになる 場面や状況に応じて、適切な行動を取ることができるようになる
短期目標	日常活動を行うために、姿勢を保持したり、自分の意思で移動したりできるようになる 他者の言動に対して、様々な方法で意見や気持ちを伝えることができるようになる

アンケートに基づくアセスメント結果による実態把握と目標の文例を紐づけることで、**実態とつながりのある目標の設定をサポート**

支援の目標に向けた、支援の内容

学校での支援内容		家庭・関係機関での支援内容	
保護者の要望	xxxx（保護者アンケートやヒアリングから記載）	家庭	xxxx（保護者アンケートやヒアリングから記載）
合理的配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚化された情報を活用する（例：写真や図画、模型、実物、メモ、など）*①-2-1 ・具体物やイラストを活用し、視覚的に示す*①-2-1 ・普段と異なる活動の際には、見通しがつけられるように、あらかじめこれから起こることを伝える*①-1-2 ・不安な状況の時に自ら対処ができるような機会をつくる（例：「やることリスト」や「予定表」をつくるなどの練習を通して、自分で見通しを把握・調整できる機会をつくる、など）*①-2-2 ・本人の取り組むペースに合わせたり、時間を確保したりする*①-1-2 ・座席の位置の調整を行う（例：前の真ん中の方に席を移動する、など）*③-2 ・本人の注意がその要因となる刺激を減らす（例：棚にカーテンを掛ける、掲示物を減らす、など）*③-2 	関係機関	xxxx（保護者アンケートやヒアリングから記載）

アンケートに基づくアセスメント結果による実態把握と合理的配慮の文例を紐づけることで、**配慮内容の具体化・充実化をサポート**

2.計画 - c.個別の指導計画

教科/領域別の目標・指導内容

教科・領域等	今学期の目標	指導場面	指導内容
自立活動/ 生活単元	失敗した友だちを励ます (例：どうしたの？大丈夫？、など) *3-(2)、6-(2)、4-(4)	特別支援 学級	あるセリフ・声のトーンを聞いて、人物の気持ちの気持ちを推測する
自立活動/ 生活単元	会話時に、適切なコメントや質問をする *3-(2)、6-(2)、4-(4)	特別支援 学級	会話時に、あらかじめ提示されたリストから選択して、質問をする 会話時に、あらかじめ提示されたリストから選択して、感想やコメントを言う
算数	時計を見て時刻を読む (1時間刻み・30分刻み)	交流級	1~12の数字を読む 時計の短針が差す数字を見て「●時(じ)」と言う
国語	自分の名前を読む(ひらがな) 2~3文字の単語を読む(ひらがな)	交流級	見本を見ながら自分で並べた文字ブロックを指差しながら言う 自分で言いながら、もしくは大人の声に合わせて自分の名前の音節ごとに手を叩く 自分で言いながら、もしくは大人の声に合わせて単語の音節ごと・拍ごとに手を叩く 大人が言った音からはじまる単語をいくつか言う(選択肢から選択する→自分で言う)
xxx(必要な教科領域等を追加)	xxx	xxx	xxx

アンケートに基づくアセスメント結果による実態把握と文例を紐づけることで、**指導目標の具体化・充実化をサポート**

設定した指導目標と指導内容(手立て)の文例を紐づけることで、**指導内容の具体化・充実化をサポート**

3.教材 - 指導計画の目標と紐づく教材



指導目標で設定している領域の教材群をおすすめ教材として提示することで、計画と日々の実践を紐づけることをサポート

【文字を読む】に関する教材

目標に関する教材サンプル

ひらがなカードで単語づくり (アナグラム)

対象年齢 未就学
ねらい 写真カードの名前になるよう、ひらがなを並べて単語を作る
事前準備 ・白紙、ひらがなカード、写真カードを出力しておく
・ひらがなカード、写真カードは切りかておく

こんなお子さまにおすすめ
・ひらがなの読みが未定着のお子さま

印刷方法について確認 この教材を見る 05 ~ 33

※このボタンを押すと、PDF内の該当のページに移動します

文章を読んで正しい絵を選ぼう

対象年齢 小学校低学年
ねらい ひらがな・カタカナ・漢字の混ざった文章を読む
事前準備 ・プリントを印刷しておく
・このプリントにはルビがありません

こんなお子さまにおすすめ
・文章を読むことが苦手なお子さま
・文章を読んで、その場面をイメージするのが難しいお子さま

印刷方法について確認 この教材を見る 34 ~ 36

※このボタンを押すと、PDF内の該当のページに移動します

【文字を読む】に関する教材

身の回りの漢字を読み取ろう

対象年齢 小学校中学年
ねらい 身の回りの漢字を読む
事前準備 ・プリントを印刷しておく
※異音字プリントにはルビがありません

こんなお子さまにおすすめ
・漢字への苦手意識が強いお子さま

印刷方法について確認 この教材を見る 37 ~ 49

※このボタンを押すと、PDF内の該当のページに移動します

4.研修動画

特別支援教育の基礎を知りたい先生におすすめの動画

タイトル	動画時間
障害とは	12分
アセスメントについて	16分
インクルーシブ教育システムとは①②	①14分 ②16分
「通級指導教室による指導」の概要と指導・支援のポイント	15分
「特別支援学級」の概要と指導・支援のポイント	20分
個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成のためのポイントと手順①②	①6分 ②15分

周囲とのコミュニケーションにお困りの先生におすすめの動画

タイトル	動画時間
ケース会議のファシリテーション	10分
保護者への支援	6分
関係機関との連携	12分
支援体制構築のポイント	13分
障害をもつ当事者の声（計6本）	各15分前後

学びの土台を作るための手立て

苦手なもの・
きになるものを減らす

予定や指示を
視覚的に提示する

好きなものや活動を
取り入れる

障害のある当事者の声
濱地さん(1)-(3)

▶ 動画時間：15分程度

ユニバーサルデザインのポイント

学級づくりの工夫

- ▶ 場の構造化
- ▶ 刺激量の調整
- ▶ ルールの明確化
- ▶ クラス内の
相互理解の工夫

授業づくりの工夫

- ▶ 時間の構造化
- ▶ 情報伝達の工夫
- ▶ 参加の促進
- ▶ 教材の工夫
- ▶ 学び方の工夫

ユニバーサルデザインの視点を
取り入れた学級づくり・授業づくり

▶ 動画時間：15分